

都立若葉総合高校 平成29年度（保健体育）年間授業計画

教科:(保健体育)科目:(体育) 対象:(第1学年A組～F組)

教科担当者:(柳澤 真宏 (印))(平井 史子 (印))(後藤 和也 (印))

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

使用教科書 :ステップアップ高校スポーツ(大修館)

使用教材 :

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定 時数
4 ・ 5 月	集団行動 体づくり運動 陸上競技(ハードル走、投種目)女子 サッカー 男子	・体育に意欲的に取り組む態度を養う。 ・様々な体ほぐしの運動を組み合わせて行い、関節や筋肉の動きに合った運動の行い方を理解させる。 ・サッカーの基礎知識を学習するとともに基本技能を習得し、簡易の試合ができるようにさせる。 ・陸上種目において、体の使い方を知り、記録向上に向けて意欲的に取り組む。	取り組み状況を見る。 スキルテスト、試合結果、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	9
6 ・ 7 月	体育理論 水泳	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について意見を交換したり、自分の意見を発表したりするなどの活動を通して、学習に自主的に取り組む姿勢を養う。 ・4泳法に取り組む。習熟に応じて、自己の課題を見つけ、課題解決に向け取り組み、より長く・より速く泳ぐことができるようにさせる。	スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	8
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 月	体育理論 柔道(男子・女子) 剣道(男子・女子) バレーボール、バスケットボール(男子)(女子) 3期間に分け、3種目を行う。	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、意見交換やグループワークなどの活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。 ・武道独自の礼法や体さばきを身につけるとともに、他者を尊重して稽古に取り組む姿勢を養う。 ・バレーボール、バスケットボールの基礎知識を学習するとともに基本技能を習得し、簡易の試合ができるようにさせる。	スキルテスト、記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	22
1 ・ 2 ・ 3 月	持久走 体育理論	・持久走は、短い距離から徐々に長い距離に伸ばし、タイムトライアルに取り組ませる。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、自分の意見をまとめたり、発表したりする活動を通して、学習に主体的に取り組む姿勢を養う。	記録、取り組み、カードの記入状況などを総合的に判断して評価する。	13